

● 世代間交流、そして地域とのふれあい



高校の生徒もアドバイザー役にも活躍。教えることの難しさも体験しました

12月19日、狭山工業高校を会場に、地域ふれあい青少年講座が開催され、LEDでイルミネーション作りなど3種類の講座に、親子16組を含め40名の参加がありました。富士見集会所と学校が連携し、地域に開かれた事業として、大変おもしろい試みでした。



待ちに待った落成式(6月14日)。多くの皆さんが自治会館の完成を祝いました

くわくわく自治会 南入曾自治会

私たちの自治会は、県と市から助成を受け、あしかけ6年を経て平成21年春に自治会館を建設しました。16年に会館建設の「種火」となった全会員へのアンケートを実施し、建設賛成70%の意向に後押しされ、土地探しに奔走しました。以降、法人格取得、土地購入、建設設計など、地域の夢を大きく膨らませて建設を見守りました。落成式当日は、300人を超える老若男女が祝賀会にかけつけてくれました。年末までに130組・2千300名余りの利用があり、現在、会館は地域の触れ合いの場となっています。

human Town Photo studio
ひとまち写真館

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

● 子どもと一緒に ワクワク ドキドキ！



個性豊かな作品の数々

11月15日、市民文化祭図書館会場の催しとして、狭山市地域文庫連絡会による「おはなしと手作りあそびの会」が開催されました。当日は、わらべうたや手作り紙芝居、ドングリを使った置物や簡単に作れる万華鏡作りなどを楽しみました。

● 歴史の足跡を訪ねて 歴史探訪ハイキング



12月6日、狭山台公民館による、歴史探訪下町ハイキングが行われました。講師の説明に耳を傾けながら、岩淵水門、戸田漕艇場など、東京・埼玉の名所を楽しく巡りました。

狭山の史跡 入曾囃子

公式モバイルサイトで市内の史跡を巡るコースを多数紹介しています。ぜひご覧ください。

伝承地 入曾地区(野々宮神社)



保明らの土地の有志に伝授されたといわれています。
このお囃子は、里神楽の流れをくむ三番叟を舞うのが特徴で、笛、太鼓、小太鼓2個、鉦、舞の6人一組で構成され、毎年、常泉寺の観音待ち、野々宮神社の春季大祭・天王さま・秋季大祭・星祭りなどに奉納されています。

入曾囃子は地元古くからあつた里神楽を土台に、文政年間(1818〜30)に武蔵国豊島郡徳丸(現東京都板橋区)の芸人から田口



年頭のあいさつ

目標を定めて実りある1年に



教育長 門倉節明

笑顔、元気、夢あふれる心豊かなさやまっ子の皆さん、明けましておめでとうございます。

すがすがしい気持ちで、新しい年を迎えたことと思います。

今年とはら年です。前回のとはら年の1998年には、奈良県明日香村のキトラ古墳で四神の白虎

図などが発見され、多くの人が古代のロマンに夢をはせました。今年も、皆さんのまわりでは、いろいろなことが起こると思いますが、夢や希望を持ってそれぞれの目標に向かい歩んでください。

この一年が、皆さんにとって素晴らしい年になることを心よりお祈りいたします。

小学生、中学校が県から表彰されました



入間小学校6年の町田耀ひかりさんが、県民の日作文コンクールで、約2千点の応募作品

の中から、「お茶香るまち、狭山」という題名で、郷土狭山の魅力を生き生きと表現して最優秀賞を受賞しました。また、入間中学校が、日々の教育活動に熱心な学校として、学力についての取り組みが評価され、埼玉・教育ふれあい賞を受賞しました。

日本の伝統文化事業でさやまっ子が快挙！



11月23日、水戸市で開催された全日本きもの装いコンテスト関東大会・子ども部で、南小学校6年の宮岡理咲さんが優勝されました。おめでとうございます。

● お正月の準備は万全 博物館の体験学習



家族そろって餅つきと鏡餅作りにも挑戦。上手にできました

12月13日、博物館で体験学習・鏡もち作りが行われました。参加した子ども達は、つきたてのおもちの柔らかさに悪戦苦闘しながらも、その表情は真剣そのもので、日本の伝統文化を肌で感じる貴重な体験となりました。

● ふるさとギャラリー奥富がオープン



12月5日、旧奥富幼稚園内に、ふるさとギャラリー奥富がオープンしました。今後は、地域のふるさとづくりの一環として作品展示などに活用されます。

● 中央児童館でクリスマス会を開催

12月3日、中央児童館でクリスマス会が開催され、子ども達は歌を歌ったり、サンタさんからプレゼントをもらったり、大喜びでした。



● わたしたちの生活を知ってほしい



来庁者の多くが立ち止まり、興味深く展示品を見ていました

12月7日から11日まで、「狭山わたしたちの場所」をテーマに、第1回障害者福祉パネル展が市役所で開催されました。障害をお持ちの方が制作した絵画などや日常生活のようすの写真などが紹介され、障害への理解を深めるよい機会になりました。